

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向 関連 (四国)		スーパー（財務担当）	・アニサキス報道の影響が沈静化する。
		コンビニ（店長）	・今まで感じなかったが、スーパーの代用で利用している客が来店していると感じる。今後そういう客が増えるのではないかと。
		コンビニ（商品担当）	・しばらくは猛暑の影響を受け、暑い時期に販売が伸びる商品が増える。
		乗用車販売店（役員）	・自動ブレーキや自動運転の流れは急加速しており、義務化等の動きが出れば買換え需要が高まる。EVや水素自動車はもう少し時間がかかる。
		住関連専門店（経営者）	・農地が宅地へと造成され、分譲住宅等がかなり建っている。それに伴い、家具などの需要が出てくる。
		観光型旅館（経営者）	・8～9月の予約状況は良い。10月に国体が始まるので、少し予約は入っている。
		タクシー運転手	・8月は夏休みや祭り等で人の動きがある。9～10月も例年少し良くなる。
		タクシー運転手	・秋になるとお遍路の仕事が増えるため、今よりは良くなる。
		通信会社（営業部長）	・新機種発売で販売増が期待できる。
		通信会社（技術）	・年末の特別番組等で客の関心が高まると予想される。
		観光遊園地（職員）	・国体もあり、景気は良くなる。
		競輪競馬（マネージャー）	・注目のレースや趣向を凝らした企画等により、集客力はアップする。客は資金を持っており、良いものには積極的に投資するので、少しずつ良くなる。
		商店街（代表者）	・空き店舗だったところに飲食店などが出店し、これから先も開店予定の話があり、新陳代謝が進んでいる。商店街内に建設中のホテルが今年中にオープンすることも分かり、店主のマインドも上昇している。
		商店街（事務局長）	・政局が不安定で、先行きが見通せない。そうした不安が消費者の財布のひもを固くしている一因になっている。
		商店街（代表者）	・地方の消費傾向は改善できておらず、給与・ボーナスも伸びていないという話も聞かない。消費者の内部留保が進み、消費に対する歯止めが掛かっている。
		一般小売店〔文具店〕（経営者）	・商店街には外国人観光客が目立つが、商店街から外れている当店はその恩恵を受けられない。相変わらず苦しい。
		一般小売店〔酒〕（販売担当）	・景気が良くなる要素はない。現状維持で夏を越せば良い。
		百貨店（販売促進担当）	・近隣の商業複合施設オープン直後は想定内であったが、食品を中心にまだ悪影響が続いており、主力の衣料品の回復も遅れている。
		スーパー（企画担当）	・ドラッグストアなどでも同じ商品を取り扱っているため、メーカー品（同等品）に関しては更に価格訴求が進み、客の買い回りが激しくなる。
		コンビニ（総務）	・天候や気温に大きく左右されるため、売上が落ちる可能性がある。
		衣料品専門店（経営者）	・春夏物に加えて秋物も入荷し、多少は良くなるだろうが売上は変わらないのではないかと。来客数、販売量、客の動き等をみる限り、あまり変わらない。
		衣料品専門店（経営者）	・4月末にオープンした複合商業施設の影響が続き、売上は伸び悩む。
		衣料品専門店（経営者）	・人手不足が深刻になっている。そのため本来のポテンシャルを出せていないところが多く、すぐには変わらない。
	衣料品専門店（総務担当）	・客との会話から特に変化は感じ取れない。依然として購買意欲は低く、単品買いの傾向が強い。	
	乗用車販売店（従業員）	・前年よりは少し良いものの、現状維持が続く。	
	乗用車販売店（従業員）	・フルモデルチェンジとマイナーチェンジの新型車が発表されたが、どの店でも買え、客が店を選んでいる状況。単独の販売会社での来客増は見込めない。	
	乗用車販売店（営業担当）	・8月は稼働日数が少ないため、期待できない。各メーカーとも8月以降、新商品を投入する予定で、ユーザーの購買意欲の向上に期待する。	
	都市型ホテル（経営者）	・予約状況はあまり芳しくないが、今地元で博覧会が開催されており、急に宿泊客が増えることがある。	
	旅行代理店（営業部長）	・インバウンドは好調であるが、朝鮮半島問題で韓国は前年を大きく下回り、欧州もテロの影響を受け始め、アウトバウンドは鈍化している。四国着地案件はDESTINATIONキャンペーンが終了したが、好調を維持してる。	

	通信会社（営業担当）	・夏商戦が一段落する。	
	通信会社（支店長）	・特段の変動要素は見当たらない。	
	美容室（経営者）	・状況の変化はない。	
	設計事務所（所長）	・人手不足が続いたままだと、失速しかねない。	
	商店街（代表者）	・小売流通業界は大きな時代変化に突入している。逆に、商店街がこれ以上大幅な衰退をする可能性も小さくなってきた。ネット販売を中核とした流通業界の潮流が更に勢いを増し、高齢化の進行も加速され、極めて先の読めない時代が続く。	
	一般小売店〔生花〕（経営者）	・お盆を過ぎると例年、人出が悪くなる。今年のお祭り期間中の人出は、前年までより少し減っている感じがする。	
	乗用車販売店（従業員）	・ガソリン価格が上昇傾向にあり、新車受注予想は難しい。	
	その他専門店〔酒〕（経営者）	・ビールの値上げが影響し、先行きは少し悪いのではないかと。	
	その他小売〔ショッピングセンター〕（副支配人）	・もうしばらく来客数の減少が続く。	
	x	コンビニ（店長）	・7月は一番の稼ぎ時なのだが、このままでは8月以降も売上改善は望めない。
企業 動向 関連 (四国)	-	-	
	食品品製造業（商品統括）	・製造業としては、業界内の棲み分けの深化は進んでいる。無駄な競争が減り、適正利益の確保が進む。	
	繊維工業（経営者）	・天候に恵まれ、また新商品に対する小売店や消費者の反応が良く、旺盛な受注がしばらくは続く。	
	パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	・生産も販売も順調に伸びている。	
	鉄鋼業（総務部長）	・引き続き、大型鍛圧プレス機の受注が見込まれる。	
	電気機械器具製造業（経営者）	・太陽光発電設備の好調が続く。会社の業績も良い。	
	輸送業（経営者）	・暑いから良い。	
	通信業（営業担当）	・テレビCMの出稿が9月以降、増える兆しがある。特に自動車や化粧品メーカーなどで。	
	公認会計士	・関与先の経営者は、地元の国体への期待が非常に大きく、それにより消費が上向くとみる人が大半である。	
	農林水産業（職員）	・大きな変化はない。台風等により青果物に被害が出れば価格が上昇するが、一般消費が鈍いなか一過性に終わる可能性は高く、景気への影響はない。	
	食品品製造業（経営者）	・可処分所得が上がらず、低価格帯の商品しか売れない。原材料（水産原料、小麦原料）値上げ分を販売価格には転嫁できず、利益が上がらないとみている。	
	一般機械製造業（経理）	・特に海外売上について、需要の状況等から、市場はまだ反転しているとは言えない。	
	電気機械器具製造業（経理）	・受注ならびに受注予測に変わりはない。出荷量も現状と同程度と見通しており、収益も大きな変動は見込んでいない。	
	建設業（経営者）	・もっと公共事業を増やしてほしい。	
	建設業（経営者）	・例年通り手持ち業務量が少ないのは、想定内。今後の受注次第ではあるが、公共事業の予算規模が前年度と同程度であることから大きな変化は望めない。むしろ事業内容の偏重、例えば、河川系偏重や施工偏重などによる受注リスクを懸念している。	
	輸送業（営業）	・秋の行楽シーズンに入るが、消費者の購買意欲は天候に大きく左右される。晴天が続くことを期待するが、少雨で水不足に陥ったり、台風が上陸すれば農作物に影響を及ぼす。市況高値を要因とする購買不振を危惧する。	
	通信業（総務担当）	・景気が変動する要素が見つからない。	
	金融業（副支店長）	・取引先企業の資金需要動向は、運転資金・設備資金とも大きな変化は見られず、業績はおおむね安定傾向にある。先行きにまだまだ慎重な姿勢が感じられる。	
	広告代理店（経営者）	・金融機関の新しい連携による新商品広告は多少見込めるが、多くの得意先はあまり変わらない。	
	輸送業（支店長）	・季節商材の販売減、原油価格の高止まりによる経営圧迫は当面続く。	
	x	-	
雇用 関連 (四国)	-	-	
	人材派遣会社（営業担当）	・引き続き、積極的な人材需要がある。	
	人材派遣会社（営業）	・夏のボーナスシーズンで消費意欲は高く、景気も良くなる。職場では、人材のミスマッチ、人手不足などで事業運営が難しい声も聞いている。	

	求人情報誌製作会社 (従業員)	・異動時期に入り、求人数の増加が見込める。
	求人情報誌(営業)	・人材不足の解決策がない限り、景気は低調のまま続いていく。
	新聞社[求人広告] (担当者)	・景気が浮上する要素がない。
	職業安定所(職員)	・6月の有効求人倍率は1.36倍で、前年7月以降、1.3倍以上が続いている。
	職業安定所(職員)	・採用人数が確保できればペースアップを検討するという声もあるが、採用条件を向上させないと採用できず、悪循環となっている。
	民間職業紹介機関(所長)	・企業間格差はあるが、上半期の業績が良かった企業は少ない。特に際立った好材料も無く、業績は前年並みという企業が多い。下半期も、特に業績が伸びるという環境には無い。
	学校就職担当	・今年度はこれまでになく採用者確保の動きが速く、人手不足感が一層強く感じられる。このことが賃金上昇圧力につながると予想されるが、実現にはまだ時間を要する。
	人材派遣会社(営業担当)	・夏需要の製品の生産が減少し、求人数が減る可能性がある。
	x	-